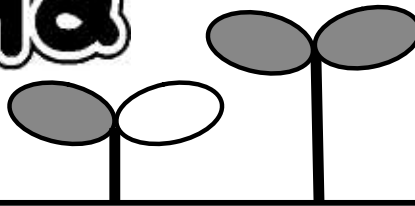


ゆめのたね

第23号



【編集・発行】
とつか区民活動センター
〒244-0805
横浜市戸塚区川上町
91-1 モレラ東戸塚3階
TEL 045-825-6773
FAX 045-825-6774
<http://totsuka-kumin-center.jp>
MAIL:staff@totsuka-kumin-center.jp

★ゆめのたね★・・・みんなが自由に思い描く「しあわせのたね」

センター事業のご案内とご報告

男の生き方教室

2月の「男の生き方教室」では、熟年ダンディズムの会の田中さんと、戸塚実り隊の藤崎さんからお話をうかがいました。田中さんは、熟年ダンディズムの会を10年以上続けながら、山登り、水彩、マラソンと幅広く活動しておられます。秘訣は、楽しむことと記録をつけることだそうです。藤崎さんは、戸塚中学校でボランティア活動を毎週行っておられます。「報酬は生徒からの感謝です」の一言にじんとききました。詳細は当センターのホームページでご確認ください。次回は以下のとおりです。今回が初めての方も、ぜひどうぞ。

【日時】3月20日(日) 13:30~16:00

【場所】とつか区民活動センター会議室

申込不要、参加費無料です。

ひきつづき、毎月第3日曜日に開催します。

スキルアップ研修報告

2月15日(火)に登録団体・個人を対象に行った研修会の内容をご紹介します。

『講座を和やかにスタートさせよう』

～よそよそしい雰囲気もこれで一掃～

講師：二宮孝氏

(アドベンチャー教育トレーナー)

雪の残る中、29名の方に来場いただきました。講座などの活動を始める前に参加者の緊張感を解きほぐす手法、「アイスブレイキング」を皆さんで体験しました。体を動かしているうちに笑い声も出て、和気あいあいとした雰囲気のなかで進めることができました。

「学校支援ボランティア普及のための実践研究事業」

当センターでは今年度、「学校ボランティア普及のための実践研究事業」として、区内の小中学校を対象に「学校ボランティアに関するアンケート」の実施及び、訪問ヒアリング調査を行いました。その結果、区内のほとんどの学校で既にボランティアが活動しており成果も上がっていますが、同時に課題もあることが分かりました。今後、ボランティアを必要としている学校と、「学校の役に立ちたい」との気持ちがある方をつなぐ橋渡し役を務めていきたいと思っています。

来年度にはボランティアの方を対象に、学校で活動する際のマナー等を理解いただくための交流会の実施等を検討しています。



とつかお結び広場

運営委員募集

来年度の「とつかお結び広場」を企画・運営する運営委員を募集します。ハガキ、ファックスかEメールに必要な事項(氏名・住所・電話番号・応募理由)を記入して、当センターまでお送りください。締切は、4/20(水)です。

コーディネーター報告

つなげた **輪** みんなの **和**

とつか区民活動センターは、地域のみなさんの活動の輪が広がるように応援しています。

出前おしゃべりサロン
(参加メンバーからの報告)

介護付有料老人ホーム シニアホテル東戸塚にて1/27『出前おしゃべりサロン』を開催しました。普段ホームで顔は知っていても話しかけるきっかけがなかった方々に、交流の場をご提供できればとの思いからです。

11人が参加され「南京たますだれ」を楽しんだ後、「私が最も輝いていたころ」をテーマに青春の思い出を楽しくおしゃべりしました。最後に懐メロを合唱し会を閉じました。みなさんに喜んでいただき嬉しかったです。(南端)

小学校での講演会

2/10に東戸塚小学校PTAの講演会にて、登録団体のライフデザイン・バンビニーが『子どもの教育費とおこづかい』をテーマにお話しされました。

お子さんの大学卒業までの教育費試算や、貯蓄方法のアドバイスなど、クイズもとりいれた楽しめる講義を行い、また参加者をグループ別にした座談会では、おこづかいについての情報交換で盛り上がりました。

和やかな雰囲気の中、参加された保護者のみなさんがお子さんの将来と家計について考えるよい機会になったようです。

映像で蘇った昭和の横浜

2/12の映像シリーズで、昭和初期の横浜を解説いただいた千葉さん、実は貴重な映像を編集してくれる人がいなくて困っておられました。運よく染川さんという適任の方をご紹介でき、素敵なDVDができました。



職業体験をしてみても…

1月に職業体験のためセンターに来てくれた4名の中学生に、感想を聞きました。「窓口の仕事以外にも『ゆめのたね』の発送など仕事が多々あると思った」「学校の勉強とは違う大変さがわかった。これからは人の役に立つことができればいいと思った。楽しい職業体験だった」「知らない人への挨拶や心配りは大事。戸塚区には色々なクラブがあって驚いた」「仕事の大変さ、楽しさを知った。区民のために働く仕事でやりがいを感じた」みなさんそれぞれの思いを胸に帰って行ったようです。お疲れ様でした!

子どもと高齢者の交流 Part3

これまで交流を続けてきている高齢者施設のケアハウスゆうあいとYMCA東とつか学童クラブ、今月の企画は子どもたちの提案が活かされています。それはお店屋ごっこ。昨年学童クラブで行った夏まつりの経験から生まれたそうです。折り紙でのお花屋さん、ぬりえ屋さんなどをそろえました。他にもオセロゲーム、将棋崩しなどで交流します。



地域情報・・・『にじいろ絵本箱』にお邪魔しました！

放課後の子ども達がぞくぞくと集まってくるこの家は、平戸5丁目にある『ひらとにじいろ絵本箱』。今から10年近く前、この地に転居してきた早川志保さんが、近隣にお子さんが通える図書館も児童館も無いからと、自宅を使って近所のお母さん達と一緒に始めた小さな図書館と遊びの場です。それぞれの子育ての傍ら皆で知恵を出し合い作り上げてきました。

現在会員は未就園児と保護者約70組、園児と小学生約50名。常時600冊程の絵本や児童書のあるお部屋は、未就園児と保護者には第1・3木曜日の10:00から、園児と小学生には第3木曜日14:30から開放し、絵本の貸出しとおはなし会を行っています。その他公園でのおはなし会、七夕やクリスマス、夏にはこわいおはなし会など、子どもだけでなく親も楽しめるイベントも年間を通じて開催しています。

この日は30名程の小学生がまずは思い思いに絵本を読んだり、折り紙やあやとり、子ども用の将棋などで遊んだり。その後はお待ちかねのおはなし会。スタッフのお母さんが交替で読む絵本3冊と紙芝居に子ども達はくぎ付け状態。「このお話最後はねえ、〇〇なんだよ〜」「だったら〇〇しなきゃいいのにねえ」などと時々聞こえる声にみんなが笑い出す場面も。合間に行った“おしくらまんじゅう”のお陰で、暑い暑いと服を脱ぎ出す子ども達。最後はピアノの伴奏に合わせてみんなで“雪”を大合唱しました。

子どもが誰と一緒に来るかを把握したり、何かあればお母さん達にメールで連絡を取り合うネットワークも作るなど安全面にも気を配っています。御近所の方々も子どもの賑やかな声が聞こえるこの家を、あたたかく見守ってくださっているそうです。

ここで過ごした日々と読んだ本や聞いたおはなしが、成長して行く子ども達の胸にずっと刻まれるのだと、羨ましく思ってしまう素敵な場所でした。

問合せ先は 823-1203 早川 <http://nijiroehonbako.web.fc2.com/>



玄関先には靴があふれて・・・



登録団体の紹介

ひらひらクラブ

小さい子供がいるママ、新しく転居してくるママが多い東戸塚。そんなママ達のために、誰もが参加できる親子の居場所を作りたい！と、親子サークル「ひらひらクラブ」はスタートしました。

私達の活動内容は大きく3つに分かれています。インストラクターの指導のもと、広い体育館で親子と一緒に体を動かす「わくわく親子体操」。子供を同室保育しながら、紅茶講座や手作りおもちゃ講座などを行う「ママ講座」。地域の幼稚園に通わせている生のママの声が聞ける幼稚園座談会、人形劇やクリスマス会などの「全体イベント」。

私達のサークルは子どもが大きくなり卒業してもママ同士のネットワークが根付いています。そして来年度もママ同士・地域との交流を深めることができると思います。

今月と来月は「わくわく体操」の体験キャンペーンを開催し会員募集していますので、ぜひご参加下さい。また保育ボランティアや、講師として協力していただける方、随時募集しています。

連絡先：hirahiraclub@yahoo.co.jp

～戸塚の昔話⑤～

東俣野町に伝わる昔話です。いまのウイードリッヒの森の近くに、鬼鹿毛山と呼ばれるところがあります。昔この辺りに横山大膳という盗賊が住んでいて、鬼鹿毛という名の、人を食い殺すと云う荒馬を放牧していました。

常陸国の小栗城が落城し、城主の小栗満重(小栗判官)が三河国へ逃げて行く途中、この辺りを通ったとき、横山大膳が自分の家来にならないいかと小栗判官を誘いましたが、小栗は断りました。

そこで大膳は小栗を試そうと、荒馬の鬼鹿毛に乗るよう勧めたところ、小栗は難なく荒馬を乗りこなしました。そこで大膳はいよいよ恐ろしい小栗奴と、宴会を催し、酒を飲ませてだまし討ちしようと思案しました。これを知った照手姫が遊行上人の法力によって小栗判官を助けました。

藤沢の遊行寺の塔頭、長生院には、小栗判官とその従者や、照手姫、荒馬鬼鹿毛の供養墓とされる石塔があります。

(戸塚見知楽会 千々輪 英男)

情報掲示板

第24回園芸療法入門講座

園芸療法ってなんだろう?という方のための入門講座。講義に加えて園芸療法を受ける当事者および、援助者を仮定したロールプレイも行います。

- 【日時】3月15日(火)13:00~17:00
- 【場所】社会福祉法人開く会 共働舎 2F 会議室 (12:00 に地下鉄立場駅改札前で待ち合わせです)
- 【内容】園芸療法概論、道具の工夫と環境整備、ロールプレイ、園芸療法実践紹介等
- 【定員】30名(定員になり次第締め切りになります)
- 【参加費】一般 3500円、会員 3000円、学生 2000円
参加費は当日会場でいただきます。学生の方は学生証をご提示ください。なお、前日及び当日のキャンセルは、キャンセル料として全額頂戴いたします。
- 【申込締切】3月11日(金)
- 【申込・問合せ先】Tel 805-3663
Eメール info@jhts.jp ホームページ <http://jhts.jp>
- 【主催】NPO 法人日本園芸療法研修会

スコール親力アップセミナー

「余計なことを言わなくてもすむお母さんになれる」をテーマに子育て講座を開催します。

- 【日時・場所】
3月1日(火)10:00~11:30
戸塚地区センター(2F・会議室A)
- 3月15日(火)10:00~11:30
男女共同参画センター横浜(3F・会議室3)
- 【定員】30名
- 【参加費】受講料 300円(予約が必要です)
保育料 100円/人(予約が必要です)
- 【申込方法】電話又は FAX で下記まで。
851-3183 矢橋 832-9196 山田
- 【主催】社団法人スコール家庭教育振興協会
横浜地区実行委員会

地域から広がれ! みんなの7(和・輪)

とつか区民活動センターは、さまざまな市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動の情報提供や、講座・研修・交流会などの実施、会議室など活動拠点としての場の提供、印刷機・紙折機・コピー機・貸しロッカーなどの貸出しをしています。


平成23年度東海道ウォークガイドの会ご案内

「日本橋」から「箱根旧街道」へとつづく武蔵・相模の東海道、十の宿場を中心に、史跡や先人の思いが数多く残された道をガイドとともにたずねます。江戸日本橋を出発点に、品川・川崎と順に西へたどっていく、毎回10キロ程度の楽しいウォークです。

- 【日程】4月9日(土)より、以降来年3月まで毎月1回、第2土曜日(8月は暑中のためお休み)
- 【集合】各コースとも9:30集合(各回の集合場所や経路はホームページまたは当会のチラシ、県歩け歩け協会会報『かながわ歩け』でお確かめください)
- ※4月は日本橋、銀座発祥之地碑、新橋停車場跡、芝大神宮、増上寺、高輪大木戸跡、泉岳寺等を巡ります。
- ※7月と9月は半日コース(午前中5キロ程度)です。
- 【参加費】500円(保険料・資料代)、中・高校生250円、小学生以下無料(大人の同伴要)
- 【持ち物】弁当、飲料水、雨具
- 【申込方法】参加月日、氏名、住所、電話番号を明記の上下記の方法でお申し込みください。
- ①はがき:〒221-0835 神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民サポートセンター内レターケース No.128
「神奈川東海道ウォークガイドの会」宛て
- ②FAX:045-785-4668 村田秀雄 宛て
- ③Eメール:yoyaku@k-tokaido-guide.com
- 【主催】NPO 法人神奈川東海道ウォークガイドの会
ホームページ <http://www.k-tokaido-guide.com>

~新スタッフからこんにちは~

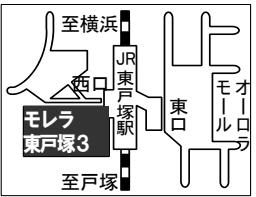
1月から新たにスタッフに加わりました。誰もが気軽に立ち寄れるセンターを皆様といっしょに作っていきたいと思います。皆様のお役にたてるよう頑張ります。(T.N)



とつか区民活動センター

〒244-0805
横浜市戸塚区川上町91-1 モレラ東戸塚3階
TEL 045-825-6773 FAX 045-825-6774
URL <http://totsuka-kumin-center.jp>
開館時間: 火~金曜日 午前9時~午後8時
土・日・祝日 午前9時~午後5時
休館日: 月曜日(祝日と重なる場合でも休館)
年末年始(12月29日~1月3日)

交通のご案内



JR 東戸塚駅西口から徒歩1分
お車の方はモレラ駐車場をご利用ください